

支援便り



平成31年4月発行
第1号
串木野養護学校
支援部

新しい年度がスタートし、園や学校では子供たちの元気な声、輝く笑顔があふれていることと思います。

串木野養護学校では、今年度も、地域におけるセンター的機能を果たすため、特別支援教育に関する相談や支援を行います。地域の先生方や保護者の皆様、関係機関の方々と連携しながら、特別な支援を必要としている幼児、児童生徒のために特別支援教育を推進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。

串木野養護学校地域支援事業について

地域支援事業として、巡回相談、講師派遣、来校相談、電話相談などの形で、地域の先生方の御相談をお受けいたします。詳しくは、リーフレット「センター的機能の御案内」を御覧ください。



- ★ 相談は無料です。
- ★ 相談内容に関する秘密は厳守いたします。
- ★ 相談は本校への就学を勧めるものではありません。

今年度のコーディネーター

～ 私たちが担当いたします。よろしくお願い申し上げます！ ～

鳥越 美保	亀田 純	伊瀬知和枝	高野 竜太
岩元 彰宏	小野祐貴子	臼山 成人	加治木 守
川畑 学	島田久美子	松元 真紀	堀 恵子



今年度の本校主催の研修会のお知らせ

今年も、特別支援教育に関する研修会を実施する予定です。
詳細につきましては、後日お知らせしますので、是非御来校ください。(ホームページにも掲載します。)



期 日	内 容	対象者
6月6日(木)	幼稚園・保育所特別支援教育研修会 *午前は学校見学会を実施 *特別支援学校における「先を見据えた教育」について、研修できる内容を計画しています。	幼稚園・保育所の先生方 または、幼児の支援に携わっている方
7月26日(金)	串養夏季セミナー *各園・学校のコーディネーターや特別支援教育担当者を対象にした情報交換会を設定します。 *特別支援教育に関する講話を予定しています。	幼稚園・保育所・小学校・ 中学校・高校の先生方及び 教育関係者 本校職員

巡回相談や教育相談、特別支援教育に関する窓口

下記のとおりですので、お気軽に御連絡ください。

※ 巡回相談の手続きや申請書に関しましては、各市教委にお問い合わせください。

鹿児島県立串木野養護学校
Tel(0996)32-4105
教頭(大山, 河野)

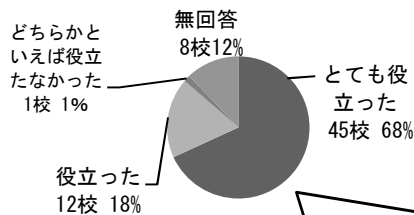
(月～金 9:00～16:45)
Fax(0996)32-4106
地域支援担当(亀田)



平成30年度 巡回相談アンケートより

昨年度末に、本校の支援対象校・園（91箇所）に御協力いただき、平成30年度の巡回相談について、アンケートを実施しました。お忙しい中、御協力ありがとうございました。

巡回相談は役に立ちましたか？



毎年「巡回相談が役立っている。」という御意見をいただいておりますが、今年度は、それを生かして具体的にアクションを起こしているという御意見も多くいただきました。

【今年度の取組について】

- 巡回相談の機会や時間が限られているので、その時間を有効に活用できるように、先生方と連絡を取り合いながら進めていきたいと考えています。巡回相談実施後の支援の経過や変容なども情報交換していきましょう。
- 電話相談、来校による相談もどんどんご活用ください。串木野養護学校支援部が、これまで以上に「気軽に相談いただける身近な存在」になることを目指していきたくと考えています。

**ちょっとトピック (ちょいトピ) **

新学期が始まりました。新しいクラス、新しい友達、新しい机、そして新しい椅子。座っている子供たちの姿勢に、こんな様子の子はいませんか？今回は、本校の自立活動部が発行している「自立活動便り」から「姿勢」について抜粋して紹介します。

【こんな姿勢だとこんな影響が…】

重心が背中側にあり、手に重さがかけられない。→
手を操作しにくい。学習活動に制限がかかる。

足が浮いてしまっている。→
姿勢が不安定で、首や肩、腕の力が抜けず、体の痛み・血行不良から集中力・活動意欲の低下となる。



首が反ったり、肩をすくめたりするようになる。→
頭が不安定になる。注視や追視がしにくい。口やのどの動きが鈍い。

背中が丸くなっている。→
大きく深い呼吸ができない。よって脳への酸素が行き届かず脳が活性化されない。また、発声が小さくなる。

おしりの一部でしか支えていない。→
痛みで座り続けられない。集中力が低下する。

よく見ると…

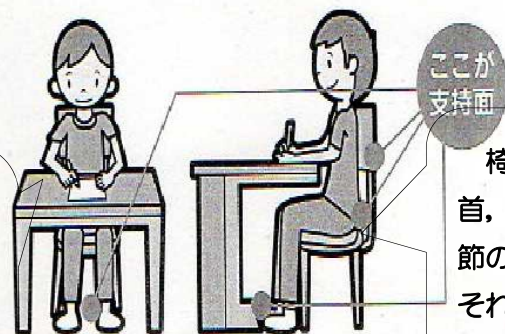
椅子、机の高さが子供の体に合っていない！！ってこと、ありませんか？

まず、「椅子」と「机」の環境を次の3点に注意して見直しましょう。

1. 背中・・・背筋は伸ばす。
2. おしり・・・深く腰掛ける。
3. 足・・・床にピタッと着く。

子供には「おへそは前！足ぺたっ！」など分かりやすく言いましょう。

机は、太ももが机にぶつからず収まり、肘より少し先が机について身体を支える支点になるような高さ



ここが支持面

椅子は、足首、膝、股関節の角度が、それぞれ90度になるような高さ

